

<基本情報>

施策名	北海道らしい循環型社会の形成			<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 04
計画等の位置付け	総合計画	<input type="radio"/>	未来づくり戦略	<input type="radio"/>	所管部(局)名	環境生活部
	地域重点プロジェクト	<input type="radio"/>	特定分野別計画	<input type="radio"/>	作成責任者名	環境生活部長 宮川 秀明
			前年度に二次政策評価意見を付与	<input type="radio"/>	照会先グループ・内線	循環型社会推進課循環調整グループ 内線(24-311)
					関係課名	循環型社会推進課

<計画: Plan> 業務目標の設定:各部署が実施

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<ul style="list-style-type: none"> 本道に豊富に存在するバイオマスなど循環資源の利活用や、既存産業の技術基盤などを活かしたリサイクル関連産業の展開などにより北海道らしい循環型社会の形成を目指す。 一般廃棄物及び産業廃棄物の発生・排出抑制、再生利用等による減量やその適正利用を推進することによって、循環型社会の実現を目指し、ひいては本道のすぐれた自然環境を保全し、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築を目指す。 	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ①3Rハンドブックの作成・配布や3R推進フェア・キャンペーン実施等の普及啓発の実施により3Rを推進。 ②夜間・休日のパトロールやヘリコプターによる監視の実施、産業廃棄物処理施設等の立入検査の実施、不法投棄対策指導員による監視等により廃棄物の適正処理を推進。 ③市町村向けセミナーや北海道バイオマスネットワーク会議開催、BDF(バイオディーゼル燃料)啓発資材の作成・配布、市町村への支援等により、バイオマスの利活用を推進。 ④事業者等が行う施設整備・研究開発に対する補助、リサイクル製品認定制度実施の運用等によりリサイクル関連産業を振興。 <p>(新たな取組等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の排出抑制や循環利用を促進するため、道立総合研究機構が行うリサイクル技術の研究開発を支援する。 3Rのうち、取組が遅れている2R(排出抑制、再利用)を進めるため、NPOなどと連携して街頭啓発などの普及啓発の強化に取り組む。
2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 [二次政策評価における「5改善意見」の内容]	(2)前年度「改善意見」への対応 [具体的な改善内容]
	<input type="checkbox"/> 総計 <input type="checkbox"/> 公約 <input type="checkbox"/> 行財政改革 <input type="checkbox"/> 進捗状況 <input type="checkbox"/> 前年度二次意見 <input type="checkbox"/> 指標設定 <input type="checkbox"/> 重点課題 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>(具体的な改善内容)</p> <p>人口減少問題への対応の視点を踏まえ、バイオマスをはじめとするエネルギーの地産地消等の促進による域内で循環するビジネス育成と雇用の維持・拡大に向け、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p> <p>(具体的な主な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「本道における人口減少問題に対する取組指針」に基づき、地域の再生可能エネルギー等による循環型ビジネスを育成するため、産学官で構成する北海道バイオマスネットワーク会議の活用等を通じ、地域の特性に応じたバイオマス利活用システムの普及に取り組む。

<実行: Do> 施策の推進

平成27年8月1日現在

3 具体の取組	主な取組・実績 ◎:前年度意見への対応 ○:主な取組 ●:主な実績 (具体的な主な取組・実績) ※構成事業は別表1のとおり
	<ul style="list-style-type: none"> ① ○一般道民・企業等に対する3Rの意識の醸成及び取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ●3Rハンドブックの作成や3R推進フェア・キャンペーン(H26:全振興局実施)による普及啓発の実施 ●市町村に対する小型家電リサイクル法の説明会開催による普及啓発実施(H26:10振興局) ごみのリサイクル率(H25:24.0%) ② ○廃棄物処理施設の監視指導等による廃棄物の適正処理を推進 <ul style="list-style-type: none"> ●産業廃棄物処理施設等の立入検査(H26:4,243件) ●夜間・休日やヘリコプターによる不法投棄等の監視の実施(H26:全(総合)振興局で実施) ●不法投棄対策指導員の設置(H26:5人) ●不法投棄発生件数(H25:12件) ③ ◎産学官が連携した会議の開催、市町村等に対する普及啓発によるバイオマスの利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ●北海道バイオマスネットワーク会議・事例報告検討会の開催(H26:1回) 北海道バイオマスネットワーク・フォーラムの開催(H26:1回) ●バイオマス利活用に関するメールマガジンの発信(H26:11回) ●BDF活用推進検討セミナーの開催(H26:1回) ●BDF普及啓発資材の作成、配布(H26) ④ ○循環資源利用促進税等を活用したリサイクル関連産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ●循環資源利用促進税を活用した事業者への補助(H26:23事業者 補助額 8億1千万円) ●リサイクル製品認定制度の普及拡大 認定リサイクル製品数(H26年度末141製品)

<改善:Action> 評価結果の反映:各部局が実施		平成28年3月末現在
6 評価結果の反映	<p>(1) 予算等への反映 [予算や組織改編等への反映状況]</p> <p>(具体の主な取組) <新たな取組等> ・ 地域における海岸漂着物の回収・処理を推進するため、市町村が行う回収・処理事業への支援を拡充するとともに、「流木のリサイクルモデル」の普及を図る。 → 海岸漂着物地域対策推進事業（拡充）</p> <p><廃止・縮小、見直しを行った取組等> ・ 北海道らしい循環型社会の形成に関する施策は概ね順調に推進できていることから、事業の効率化や経費の節減を図りながら引き続き施策を推進する。 → 循環資源利用促進税事業 → 3R推進費 など</p>	<p>(2) 改善意見への対応 [「5.二次政策評価の結果 改善意見」への対応状況]</p> <p>(具体の主な取組)</p> <p style="text-align: center;">(該当なし)</p>

成果指標の分析結果

施策名	北海道らしい循環型社会の形成	所管部	環境生活部	
		施策コード	03	04

A 定量的指標の進捗状況

※年度毎の進捗率 目標値○欄の()表示は、経過年としての参考値

指標名(単位)・グラフ	指標の分析	
	指標の説明	中長期目標の達成率
	道民1人が1日当りに排出するごみの量	区分 目標・実績値 年度
	関連する主な取組	目標値a 940 H31
	①、③	現況値b 1,013 H25
		達成率a/b 108%
	年度毎の進捗率	進捗度合
区分	H24年度 H25年度 H26年度 H27年度	順調
目標値c	(1,039) (1,020) 1,000 (988)	
実績値d	1,004.0 1,013.0 - -	
進捗率c/d	104% 101%	
	指標の説明	中長期目標の達成率
	一般廃棄物の総排出量のうち、再生利用された量と町内会等が回収した資源ごみの量の占める割合	区分 目標・実績値 年度
	関連する主な取組	目標値a 30 H31
	①	現況値b 24 H25
		達成率b/a 80%
	年度毎の進捗率	進捗度合
区分	H24年度 H25年度 H26年度 H27年度	やや遅れ
目標値c	(26.8) (28.4) 30.0 (25.2)	
実績値d	23.6 24.0 - -	
進捗率d/c	88% 85%	
	指標の説明	中長期目標の達成率
	環境に配慮した物品の購入を行う市町村の割合	区分 目標・実績値 年度
	関連する主な取組	目標値a 100 H31
	①、④	現況値b 100 H26
		達成率b/a 100%
	年度毎の進捗率	進捗度合
区分	H24年度 H25年度 H26年度 H27年度	順調
目標値c	(89.3) (94.6) 100.0 100.0	
実績値d	96.6 98.3 100.0 -	
進捗率d/c	108% 104% 100%	
	指標の説明	中長期目標の達成率
	産業廃棄物がリサイクルや中間処理(焼却など)を経て、最終処分場に埋立処分された量	区分 目標・実績値 年度
	関連する主な取組	目標値a 57 H31
	②、④	現況値b 75 H25
		達成率a/b 76%
	年度毎の進捗率	進捗度合
区分	H24年度 H25年度 H26年度 H27年度	やや遅れ
目標値c	(68.3) (63.1) 58 (57.8)	
実績値d	75.6 75.0 - -	
進捗率c/d	90% 84%	
	指標の説明	中長期目標の達成率
	家畜ふん尿、汚泥、生ごみなどの廃棄物系バイオマスを肥料や飼料、バイオガスなどに利活用した割合	区分 目標・実績値 年度
	関連する主な取組	目標値a 90 H31
	③	現況値b 88 H24
		達成率b/a 98%
	年度毎の進捗率	進捗度合
区分	H24年度 H25年度 H26年度 H27年度	順調
目標値c	(88.2) (89.1) 90 (89)	
実績値d	88.2 - - -	
進捗率d/c	100%	

※単年毎に設定している目標値、毎年同じ目標値となっている指標については、中長期目標の達成率に記載がありません。

B 定性的指標の進捗状況

指標の内容	指標の分析	
	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等
		進捗度合
2)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等
		進捗度合
3)	関連する主な取組	当該年度の進捗状況等
		進捗度合

進捗状況の総合判定結果

区分	進捗度合の指標数						総合判定結果
	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計	その他	
定量的指標	3		2		5		概ね順調
定性的指標					—	—	
計 (比率)	3 (60%)	— (—)	2 (40%)	— (—)	5 (100%)	—	
総合判定		○					

(総合判定結果に関する特記事項)